

病院を進化させるのは ひとだと思おう



～ひと、まち、未来をつなぎたいーわたしたちは、医療で静岡市の明日を支えます～

地方独立行政法人静岡市立静岡病院中期計画（案）

【主な取組】

- (1) 地域がん診療連携拠点病院として、がん診療体制を強化するため、PET（陽電子放射断層撮影装置）とCT（コンピュータ断層撮影装置）の画像を同時に撮影できる、PET-CTを導入します。
- (2) 本市の都市部、中山間地域において、「静岡市民『からだ』の学校」を開催し、市民の皆さんに役立つ医療情報を発信するとともに、情報発信を行う部署として「医療がつなぐ『ひと』と『地域』の交流センター」を設置します。
- (3) 救急医療体制の充実を図るため、「救急科」を設置します。
- (4) 地域医療支援病院としての役割を踏まえ、他の医療機関、医師会と連携し、「病病連携」、「病診連携」を推進します。
- (5) 環境の変化に迅速・柔軟に対応でき、人事、財務、企画、広報の重要事項を統括的に管理する病院戦略部署を設置します。



《 計画の概要 》

1 地域医療を支える要としての役割を果たします

- (1) 「静岡市民『からだ』の学校」開催による医療情報の発信や、「医療がつなぐ『ひと』と『地域』の交流センター」の設置
- (2) 救急医療の充実のための「救急科」の設置
- (3) 「ハートセンター」における専門性の高い先進的な心疾患医療
- (4) PET-CT導入等によるがん診療体制の強化
- (5) 感染症（本県で唯一の第一種感染症指定医療機関）及び精神疾患患者身体合併症に対応する医療
- (6) 周産期及び小児、生活習慣病に対応する医療
- (7) 災害時医療

2 医療の質の向上と人材を確保します

- (1) 先進医療機器の整備、既存医療機器の更新
- (2) 医療職の確保、臨床研修医の受け入れと定着化促進

3 医療の安全性と信頼性を向上させます

- (1) 患者さんやご家族の立場に立った誠意ある対応
- (2) 医療安全管理、院内感染防止対策の実施
- (3) 病院ウェブサイトや病院広報紙などを通じたわかりやすい広報

4 利用しやすく快適な病院づくりに取り組みます

- (1) 患者第一の病院づくり
- (2) 患者満足度調査によるニーズの把握と、必要な改善の実施
- (3) 待ち時間対策
- (4) 短期間入院がしやすい体制等の検討、花や緑による空間整備

5 関係機関と連携・交流します

- (1) 市との連携
- (2) 「病病連携」、「病診連携」の推進
- (3) 地域包括ケアシステムにおける急性期医療を担い、多職種の関係者と連携

6 働きやすい職場、職員のやりがいづくりに取り組みます

- (1) 職員のワーク・ライフ・バランスに配慮した雇用形態・勤務形態の導入、健康管理、労働安全衛生の確保等による「働きやすい病院」の整備
- (2) 職員自身の能力開発や技術向上の取組の促進、職員相互のコミュニケーションの活性化
- (3) 職員の経営参画意識を高め、よりよい病院づくりを推進

7 業務運営体制を構築します

- (1) 理事長と理事会による、迅速で明快なプロセスを経た意思決定
- (2) 戦略的な病院経営を企画・立案する部署の設置
- (3) 医療経営や医療事務に係る専門的知識等を持った人材の確保

8 健全経営を維持します

- (1) 収入の確保及び費用の節減を図り、市からの運営費負担金等の繰入後の経常収支を均衡させ、安定的な経営を維持

9 地球環境へ配慮します

- (1) 環境負荷の少ない機器の購入、廃棄物の分別徹底、廃棄物の減量等による地球環境に配慮した病院運営

